

お寺大会 エントリーシート

出品者名

K a t o u @ 刈谷

作品タイトル

スイッチング整流管搭載 寄る年波の45シングル

作品介绍（回路図や構成図、コスト、出品者本人のコメント・所感など）

- ・約40年前に製作した2A3シングルの整流管をイチカワ製スイッチングB電源に置き換え、出力管を45に変更したアンプです。
2A3ではスイッチング電源の容量が不足するので45に変更しました。
- ・スイッチング電源基盤とオクタプラグをドッキングした「スイッチング整流管」を元の整流管と差換え運用する方式です。
スイッチング電源に必要なAC100Vはオクタソケット経由で供給しています。
アンプ側整流管ソケットにAC100V配線を追加しました。
- ・回路は3段構成で初段：6922（1本で左右）、ドライバー：6267 3接、出力管：45、各段間共オーソドックスなC結合です。
- ・出力管45は格安で入手したエミ減球を再生したものです。
入手当初は歪っぽい音で実用にならないと思われましたが、ゲッター一部に半田こての先を乗せ数時間加熱したところ2本共エミッションが向上しまともな音質が得られました。
当初 : I p 36 mA / E g - 36 V @ E p 250 V
再生後 : I p 36 mA / E g - 46 V @ E p 250 V
- ・整流管に替え「スイッチング整流管」を装着し電源を投入してみると超低域で発振します。
 π 型リップルフィルターのインピーダンスが原因と考えフィルターをバイパスしてみると酷いリップルノイズが出ます。
イチカワ製スイッチング電源はレギュレーション、リップル共に一般的な低電圧レギュレータとは性格が異なることが分かりました。
- ・ π 型リップルフィルターを元に戻し前段B電源をMOS-FETを用いて定電圧化すると超低域発振・リップルノイズ共に解決しました。

この用紙は2枚記入し、1枚は作品に添付、1枚は事務局に提出してください。
この作品介绍を参考に大会レポートを作成します。

45シングル ステレオアンプ

作成 N KATO
2017.06.15

8

